

地域情報誌
2016年6月
(No27)

DE すがね

〈編集・発行〉生きがいのある須金をつくる会

祝入学！須磨小学校に新1年生 4年生には、転入生も！

新たに、入学・転入した子供たちにインタビューしてきました。

1) 学校のどこが好き？ (2) 好きな食べ物は？ (3) どんな遊びが好き？ (4) 将来の夢は？



一色 響詩 (いっしき きょうた) くん (中市)

田中 蒔人 (たなか まきと) くん (下市)

- (1) 動物が置いてある部屋があるのが好き。
- (2) いちご、いくら、エビフライ
- (3) かけっこか鬼ごっこ、ブロック遊び
- (4) 父さんみたいになりたい。店を造ったり家を造ったりするひと

- (1) 体育が楽しい。勉強も好き。
- (2) カレーライス、ちりめんじゃこ、ご飯
- (3) 鬼ごっことか、走ること
- (4) 須磨小学校の先生



福本 拓未 (ふくもと たくみ) くん (中原)

田中 美実 (たなか ふみ) ちゃん (下市/4年生)

- (1) 体育館が好き。運動が好きだから。
- (2) お寿司、バーベキュー、餃子
- (3) ラキュー (ブロック)、恐竜のフィギュアで遊ぶこと
- (4) 恐竜博士

- (1) 先生たちが分からない所があったらすぐに教えてくれるところ
- (2) パン
- (3) かくれんぼ
- (4) 本を書く人

この4月から3名の新一年生が須磨小学校に入学しました。4年生にも転入があり、小学校児童は11名になりました。1年生から4年生まで各学年2名以上の児童がいる事は、子供たちにとってもすごく良いことだと思います。

須磨小学校は地域との繋がりがとても強い学校です。これからも地域全体で小学校を盛り上げていきましょう。

(インタビュー/三牧 清隆)

須金 人物紹介

田中 友和（ともかず）さん

田中 和歌子（わかこ）さん

（下市）



（友和さんと和歌子さん）

下市にご家族5人で転入された田中さんを紹介します。4月からミタケフルーツ農園で研修されています。

Q.出身と経歴について

友和さん（以下、友）：福岡のみやま市出身です。引っ越してくる前は山口市に住んでいましたが、勤務先は福岡でした。農道やため池を整備する仕事をしていました。

和歌子さん（以下、和）愛知県の常滑出身です。これまでは、森林の整備の仕事をしていました。

Q.出身もお勤めも違いますがどこで知り合ったのですか？

大学の農学部で同級生でした。

Q.就農する経緯について教えてください

（友）子供のころに祖父母の農作業を手伝ったりしていて、就職の時から農業には興味がありました。いつか就農したいとずっと思っていました。人生も半分過ぎたころだし、いろいろと考えて決めました。

Q.須金は住んでみてどうですか？

子供の事が一番心配でしたが、地域の方々も学校の先生もとても親切で今の所なんの心配もありません。病院だけはすこし不便ですかね。反対に、街中なら自分でやらなくてはいけないことも地域の方が助けてくださり、至れり尽くせりの所がありますね。

Q.どんな趣味や特技がありますか？

（友）山登りが趣味で毎年日本アルプスなどに登っていました。近くの山にも登ってみたいです。釣りも好きなので、川釣りも久々にはじめたいです。

（和）昔は一緒に山に登っていましたが、仕事で山に入ることが多く、最近は行っていません。今は、子供と一緒にお菓子をつくることですかね。

田中さんのご家族には、今回の小学生のインタビューにも出ている、美実ちゃん蒔人くんと、もう一人、保育園児の源くんがいらっしゃいます。ご家族みんな明るく楽しそうで、こうして新しい家族が移住されてくると、地域も明るくなりますね。これからも、みなさんには移住してきた方（田中さんはもちろん、どっぷり須金人になった人も含め）のサポートをお願いいたします。そして、新たな移住者を迎えられるよう、地域全体で活動していきましょう。

（インタビュー/三牧 清隆）

農ganic Festa2016 今年も盛大に開催されました！



(お天気にも恵まれ、たくさんの来場者が)



(自然体験は、子供達にも大人気！！)

5/4 (水) ~5/5 (木) にかけて、恒例の『農ganic Festa2016』が、ふれあいプラザ須金をメイン会場に開催されました。初の2日間開催となった今年は、両日ともお天気に恵まれ、たくさんの来場者が須金の美味しいものや、ツリークライミング・ラフティング体験などを楽しんでいました。来年は、3日間の開催？！

(文/須田浩史)

須金支所 新職員紹介



こんにちは、4月から支所に来ました西村 太一 (にしむら たいち) といいます。出身は中須です。昔は「中須？どこ？須金は知ってるけど、中須は知らん」とよく言われ、須金の知名度の高さをうらやましく思っていた事もありました。

支所の業務は幅広い知識が必要と思っているので支所長のように何でも知っている職員になれるよう、日々精進してまいります。

お酒は弱いですが、大好きな (笑) 41歳です。よろしくお願ひします。

須金地区主な行事予定

6月

- 6月 5日（日）・小学校参観&防災講演会
・プール清掃
- 6月 8日（水）～9日（木）
・民泊受入：関東学院中学校
- 6月 10日（金）・高齢者福祉のつどい
- 6月 11日（土）・明治大学交流会
（13日まで滞在）
- 6月 12日（日）・それーねの日
・森林インストラクター
自然観察会
- 6月 13日（月）・コミュニティ理事会
- 6月 15日（水）・コミュニティ三団体交流会
- 6月 16日（木）・やまびこ号
- 6月 19日（日）・北部球技大会（須々万）
- 6月 24日（金）～25日（土）
・ほたるのすがね

7月

- 7月 1日（金）・地域参観日
- 7月 3日（日）・錦川流域河川一斉清掃
・それーねの日
- 7月 11日（月）・コミュニティ理事会
- 7月 16日（土）～18日（月）
・田舎の学校
- 7月 17日（日）・消防操法大会
- 7月 18日（月）・亀山八幡宮夏祭
- 7月 20日（水）・小学校終業式

※DE すがね無料メール配信

メールでもこの情報誌は読めます！申し込み方法はdesugane@gmail.comへ配信希望と書いたメールをするだけ。励ましや感想もこのメールアドレスで受け付けています。

須金で育って、いま全国でがんばっている皆さんの元へ届けましょう！



特別連載 須金歴史探訪

楽々谷の多宝塔（たほうとう）

文 高橋 勝己

楽々谷（ささだに）地域は、平家の落人である藤井一族によって開拓されたと伝えられています。天治元年（1126年）には、藤井佐渡守が河内国南河内郡水分村水分神社から分霊を受け、楽々谷神社（河内神社）を建立しました。慶安3年（1650年）には、三光寺を藤井四郎右衛門が竹翁璋琳大禅師を請うて開祖となし、河内神社の傍に建立したものを、寛保元年（1741年）藤井六右衛門之信なるものが堂の荒廃を嘆き、藤庵と合わせ現在地に再建しました。

奥畑由来記に「秋月丸の娘の妙音尼が父母の菩提を弔い奥畑下村、宮ノ原引地、楽々谷大野原の3か所に一字一写の経塚を建てた」とあり、この多宝塔がそうではないかと言われています。

広実左近頭らが北山に入る以前に、藤井一族が楽々谷地域を開拓し、この地を治めていました。妙音尼がこの地に碑を建てたということは、秋月丸と藤井一族との交流があったことをうかがわせます。



（写真：多宝塔、建立年月日等は不明）

編集後記

田植えのシーズンを迎え、この季節らしい、のどかな里山風景が各地に広がっている今日この頃。日本に生まれてよかったなあ〜と、しみじみ感じます。もうすぐやってくるジメジメした梅雨も、考え方ひとつで素敵に…。そんな心の余裕が欲しいですね（笑）

（須田 浩史）